

遊漁船業者登録票

氏名又は名称	大和谷孝義
登録番号	知事(登1)第1341号
登録の有効期間	令和4年12月1日から 令和9年11月30日まで
営業所の所在地	泉佐野
遊漁船の名称	勝栄丸
遊漁船業務主任者の氏名	辻孝志
損害賠償措置の保険期間	令和5年8月28日から 令和6年8月27日まで

登録番号	大阪第1341号	氏名又は名称	大和谷孝義
作成日	/ /	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

別表4 (全 枚の 枚目) 遊漁船の総トン数又は長さ、定員及び通信設備等

整理番号	遊漁船の名称	船舶番号、漁船登録番号等	総トン数	長さ	旅客定員又は利用定員	業務形態 主たる業務：◎ その他全て：○
		航行区域 (該当に○)				
		遊漁船の使用状況 (該当に○)				
		遊漁船の記載状況 (該当に○)	通信設備※の状況 (該当に○)	救命設備※1の状況 (該当に○)		
		船舶の所有状況 (該当に○)				
勝栄丸	第252-17006	4.9 トン	11.93 m	12 人	◎ 船釣り ○ 瀬渡し※2 ○ その他	
	<input type="checkbox"/> 平水・ <input type="checkbox"/> 限定沿海・ <input type="checkbox"/> 沿海・ <input type="checkbox"/> 遠洋、近海					
	<input type="checkbox"/> 遊漁船専用・ <input type="checkbox"/> 漁船と兼用・ <input type="checkbox"/> 他使用と兼用					
	<input type="checkbox"/> 単独記載・ <input type="checkbox"/> 重複記載	<input type="checkbox"/> 業務用無線 <input type="checkbox"/> 衛星電話	<input type="checkbox"/> 改良型救命いかだ <input type="checkbox"/> EPIRB (非常用位置等発信装置) <input type="checkbox"/> AIS (船舶自動識別装置)			
	<input type="checkbox"/> 自己所有船舶・ <input type="checkbox"/> 他者所有船舶	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他			
					<input type="checkbox"/> 船釣り <input type="checkbox"/> 瀬渡し※2 <input type="checkbox"/> その他	
	<input type="checkbox"/> 平水・ <input type="checkbox"/> 限定沿海・ <input type="checkbox"/> 沿海・ <input type="checkbox"/> 遠洋、近海					
	<input type="checkbox"/> 遊漁船専用・ <input type="checkbox"/> 漁船と兼用・ <input type="checkbox"/> 他使用と兼用					
	<input type="checkbox"/> 単独記載・ <input type="checkbox"/> 重複記載	<input type="checkbox"/> 業務用無線 <input type="checkbox"/> 衛星電話	<input type="checkbox"/> 改良型救命いかだ <input type="checkbox"/> EPIRB (非常用位置等発信装置) <input type="checkbox"/> AIS (船舶自動識別装置)			
	<input type="checkbox"/> 自己所有船舶・ <input type="checkbox"/> 他者所有船舶	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他			
重複記載※3している場合の事由	<input type="checkbox"/> 多客期にチャーターするため <input type="checkbox"/> その他 ()					

※1 通信設備及び救命設備については、船の種類や航行区域等に応じて国土交通省が定める要件に適合するものであること。

※2 利用者を特定の場所に下船させて水産動植物を採捕させる業態を指し、磯渡し、筏渡し、防波堤渡し、沖で干出する場所での潮干狩り等が該当 (法令等で立入禁止の場所に渡すことはできない)。

※3 他の事業者の遊漁船として登録簿に記載されている船舶を当該事業者の遊漁船としても記載されているもの。

登録番号	大阪第1341号	氏名又は名称	大和谷孝義
作成日	/ /	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

別表6 安全の確保のため船長及び業務主任者が遵守すべき事項

航行中及び利用者が水産動植物を採捕している間、船長及び業務主任者は以下のとおり行動します。

○一般的事項

- ・ 出航から帰航するまでの間は、飲酒はしません。また、酒気を帯びて漁場に案内しません。
- ・ 航行中、波の影響により船体が動揺するときは、波の状況について適切な見張りを行うとともに、波に対する進路の変更を行い、かつ、安全な速力まで十分な減速を行うことにより、船体動揺の軽減に努めます。
- ・ 航行中、波の影響により船体が動揺して危険が予想されるときは、利用者に対して動揺が比較的小さい船体中央より後方の部分に乗船するよう指導します
- ・ 乗船中は、船室内にいる場合を除き、救命胴衣（船に備え付けられ、又は持ち込まれた、船舶の種類や航行区域に応じて国土交通省が定める要件に適合するものをいいます。以下同じ。）を着用します。
- ・ 乗船中は、船室内にいる場合を除き、利用者に常に救命胴衣を着用させます。
- ・ 12歳未満の小児には、乗船中は、常に救命胴衣を着用させます。
- ・ 利用者の乗降場所から漁場又は漁場から漁場までの間における岩場、浅瀬、河川域、防波堤、定置網、養殖施設等を調査し、危険性の評価を行い、特に危険と認められる場所について、別添にとりまとめ、安全に航行できる航路、避険線等の設定を行います。
- ・ 航行中はGPSプロッター等を利用して自船の位置を確認し、上記で設定した航路の航行、避険線に基づいた安全な航行を行います。
- ・ 随時、気象や海象等に関する情報収集を行い、気象又は海象等の状況の悪化等、利用者の安全の確保のために必要と判断される場合は、船室内においても利用者に救命胴衣を着用させます。
- ・ その他（)

○船釣りをする場合

- ・ 利用者を案内している間は、船長及び業務主任者は自ら釣りをしません。

○瀬渡しをする場合

- ・ 利用者の安全確認のため、渡した磯等を定期的に巡回します。
- ・ 磯等において、利用者には常に国土交通省が定める要件と同等以上の性能を有する救命胴衣を着用させます。
- ・ 磯等において採捕を終了した利用者を収容し帰航する際、利用者が遊漁船に乗船していることを確認します。

○体験漁業（観光定置、観光底びき等）をする場合

- ・ 利用者が網揚げ等をしている間、利用者に危険が生じないよう安全に操業します。

登録番号	大阪第1341号	氏名又は名称	大和谷孝義
作成日	/ /	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

別表7 出航中止基準及び帰航基準

	出航の可否の判断は、以下の方法により行います。(該当に○)												
	(○) 単独の判断	() 団体による判断											
出航中止基準	<p>出航地や案内する漁場、出航地から案内する漁場までの間において、以下のいずれかの状況となっている場合、出航を中止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 海上警報（風、霧等）、波浪警報、津波警報・注意報の発令中 出航地の波高 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>2</td><td>m以上</td></tr></table> 出航地の風速 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>10</td><td>m以上</td></tr></table> 出航地の視程 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>500</td><td>m未満</td></tr></table> 落雷のおそれがあるとき 事業者、船長又は業務主任者のうち、いずれか1名でも危険と判断したとき その他 (船の故障及び船長の体調不良) 	2	m以上	10	m以上	500	m未満	<p>出航中止の判断は、以下のとおり行います。</p> <p>①出航中止を判断する団体名 <table border="1" style="width: 100%; height: 20px;"><tr><td> </td></tr></table></p> <p>②上記団体の代表者、連絡先 <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td>代表者</td><td> </td></tr><tr><td>連絡先</td><td> </td></tr></table></p> <p>③団体の構成員の氏名又は名称及び登録番号 別紙1のとおり</p> <p>④出航中止の判断の方法 別紙2のとおり</p>		代表者		連絡先	
2	m以上												
10	m以上												
500	m未満												
代表者													
連絡先													
帰航基準	<p>案内する漁場において、以下のいずれかの状況に至った場合、帰航することとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 海上警報（風、霧等）、波浪警報の発令 利用者に急病人やケガ人が出たとき 漁場における波高 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>2</td><td>m以上</td></tr></table> 漁場における風速 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>10</td><td>m以上</td></tr></table> 漁場における視程 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>500</td><td>m未満</td></tr></table> 落雷のおそれがあるとき 上記の他、利用者の安全の確保が困難になると予想されるとき その他（船の故障及び船長の体調不良） 		2	m以上	10	m以上	500	m未満					
2	m以上												
10	m以上												
500	m未満												

登録番号	大阪第1341号	氏名又は名称	大和谷孝義
作成日	/ /	変更日 1:	/ / 2: / / 3: / /

別表8 気象又は海象等の状況が悪化した場合の対処

気象又は海象等の状況が悪化した場合の避難する場所	出航した港等に帰航できない場合は、以下の場所に避難をします。	
	案内する漁場の位置	避難する港
	* 泉佐野地先	* 泉佐野漁港
	* 明石海峡大橋	* 垂水漁港
	* 須磨浦漁港沖合	* 須磨浦漁港
	* 須本漁港沖合	* 洲本港
	* 小島漁港沖合	* 小島漁港及び深日港
上記の他、帰航を判断した場所から最も近く安全に避難できる場所に避難します。		

瀬渡し（磯、筏、防波堤等渡し）の業務を行う場合	
磯等と遊漁船との間の連絡方法※ (該当に○)	(○) 携帯電話 () 衛星電話 () 利用者に渡した発煙筒 () その他 ()
磯等に遊漁船の旅客定員を超えて利用者を渡す業務の形態の場合にあっては、緊急的に利用者を収容し帰航させる方法	
津波警報、注意報が発令された場合の対応	

※連絡手段の通信設備については、船舶の種類や航行区域等に応じて国土交通省が定める要件に適合するもの。

※気象又は海象等が悪化した場合は、必要な措置をとった上で、速やかに連絡責任者に連絡する。

登録番号	大阪第1341号	氏名又は名称	大和谷孝義
作成日	/ /	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

別表 11 安全の確保のため周知すべき内容及び方法

<p>周知の方法 (該当に○)</p>	<p>(○) 遊漁船に周知内容を掲示する。 () 遊漁船の乗船前に書面を配布、回覧する。 () 営業所のモニター又はタブレット端末等の電子機器で視聴してもらう(ウェブサイトに周知事項をまとめた動画等の視聴等を含む)。</p>
<p>周知する内容</p>	<p>○一般的事項 ・出航から帰航するまでの間、船長及び業務主任者の指示に従うこと ・遊漁船の航行中はむやみに立ち歩かないこと ・航行中、波の影響により船体が動揺することがあるときは、動揺が比較的小さい船体中央より後方の部分に乗船すること ・天候急変時の帰航決定について船長の指示に従うこと ・救命胴衣等の救命設備の保管場所及び使用方法 ・落水者の船上への引揚げを補助するはしご等の保管場所及び使用方法 ・落水者の発生等、非常時の場合における他の利用者への救助協力 ・乗船中は船室内にいる場合を除き、救命胴衣(船に備え付けられ、又は持ち込まれた、船の種類や航行区域に応じて国土交通省が定める要件に適合するもの)を着用すること ・その他()</p> <p>○瀬渡しの場合 ・瀬渡し中及び磯等の上においては国土交通省が定める要件と同等以上の性能を有する救命胴衣を着用すること ・磯等で緊急事態が発生した場合における遊漁船との連絡方法 ・その他()</p>
<p>漁場において口頭で説明する。</p>	<p>○一般的事項 ・案内する漁場において注意すべき事項 (自由記載(必須)) ・その他()</p> <p>○瀬渡しの場合 ・磯等からの帰航時間 ・磯等で天候が急変した場合における避難場所 ・安全管理の手法(定期巡回、携帯電話等での連絡) ・船から磯、磯から船に渡る際に注意すべき事項 (自由記載(必須)) ・その他()</p>

登録番号	大阪第1341号	氏名又は名称	大和谷孝義
作成日	/ /	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

別表12 公表する情報（様式例）

損害賠償保険について公表する情報

船名	利用者1人当たりの 填補限度額	利用定員又は 旅客定員	契約期間
	3,000万円	12人	令和6年8月28日から 令和6年8月27日まで
	万円	人	年 月 日から 年 月 日まで

業務改善命令について公表する情報

事業者名	
命令を受けた日	
命令を受けた理由	
命令の内容	
命令を受けて講じた（講じようとする）措置	

加入者証

加入者番号 3105 - PB - 00152 C

住所 〒598-0041 大阪府泉佐野市野出町10番5号

氏名 大和谷 孝義

加入期間 5年 8月 28日 午前0時から 6年 8月 27日 午後12時まで

契約タイプ C 契約者 全国プレジャーボート安全会

被保険者 (船体) ご加入者様と異なる場合のみ記載

被保険者 (乗客賠償) ご加入者様と異なる場合のみ記載

保険種目	保険金額・補償限度額	担保細目	保険料	免責などのご注意
PB責任保険ワイド	船体補償費用は100万円、水面汚濁費用は10万円、損害賠償費用は1名あたり責任保険と合わせて200万円以上である場合は相手船乗客者の人数(1人あたり40万円を上限100万円まで)にまたは各乗客に賠償した総額は3,000万円が、1事故のお支払い限度額です。詳しくはパンフレットまたはお電話をご覧ください。		4,000	補償期間が1万円未満の場合はお支払いできません。
PB船体保険	000	タイプ カバー		全損以外の場合、コクピットカバーで保護される箇所については、損害額の加算を、定額の場合は保険金額を上限としてお支払いします。
PB搭乗者傷害保険	1名 5,000,000円 1事故 15,000,000円	被保険者人数 3名	5,160	補償の合計が100万円を超えた場合は1名限りとなります。
PB乗客賠償責任保険	1名 30,000,000円 1事故 360,000,000円	旅客人数 12名	36,720	家族従事中が対象です。遊漁船・富漁船乗客賠償責任保険・無事故・無償賠償責任保険
遊漁船私物特約	1名 10,000,000円 1事故 10,000,000円		4,320	
遊漁船搬運し特約 (別入組保)	000			遊漁し特約対象賠償1事故あたり1,000万円を上限にPB責任保険の保険額は含まれておりません。
合計保険料			50,200	

事故のご報告は、プレジャーボート保険クレームデスクへ ☎ 0120-661-104 (救助等の手配を行うものではありません)

船名 勝栄丸 総トン数 4.90 トン 艇長 11.93 馬力 382.0 船種 遊漁船

備考 その他 初登録 平成 2年 10月 艇型式

大阪府泉佐野市新町2丁目5187-101 船体番号 252-17006 定員 13

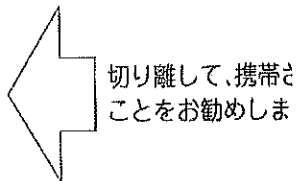
佐野漁港

作成日 9年 8月 28日 作成者 (株)五功ブイサービス 東京海上日動火災保険株式会社
 〒100-0011 東京都千代田区大手町1-5-1 船体管理部 営業開発室 TEL: 03-5223-3222

PB保険加入者カード

大和谷 孝義
 勝栄丸
 故のご報告は、プレジャーボート保険クレームデスクへ (救助等の手配を行うものではありません)
 ☎ 0120-661-104 (平日午前9時～午後5時)
 以外の休日・夜間は、東京海上安心110番へ ☎ 0120-575-110
 現場では…… その場でお話し・お約束はしません！
 危険又は損害拡大の防止 海上保安庁などへ通報または報告 事故を記録する。(写真にメモ)

加入者番号	3105-PB-00152C	船体番号	252-17006
加入期間	5年 8月 28日 午前0時から	6年 8月 27日 午後12時まで	
加入者	大和谷 孝義	加入日	5/08/28 ~
乗客賠償	1名当たり保険金額 5,000 千円	被保険者人数 3人	5/08/28 ~
船体	1名当たり保険金額 30,000 千円	旅客数 12人	5/08/28 ~
私物	10,000 千円		



〒 598-0041
大阪府泉佐野市野出町10番5号

大和谷 孝義 様

発送元 〒 596-0015
岸和田市地蔵浜町 11-1
日本漁船保険組合 大阪府支所
TEL 072-437-8184

〒 100-0011
東京都千代田区内幸町1丁目2-2
FVIサービス
TEL 03-5532-1366

あいさつ

このたびは、プレジャーボート保険をご継続賜り、誠にありがとうございます。
ここに「加入者証」及び「保険約款」等をお届けいたしますので、ご確認のうえ大切に保管いただきますようお願い申し上げます。

プレジャーボート責任保険
加入者証

加入者番号 3105 - PB - 00152

住所	〒 598-0041 大阪府泉佐野市野出町10番5号	
	加入期間	5年 8月 28日 午前0時から 6年 8月 27日 午後12時まで
氏名	大和谷 孝義	保険金額 300,000,000円 <small>引当金総額の半額が支払限度ですが、船主船東賠償の限度にのみ本賠償額は1乗船し人数により加算。人船または船体の運賃取崩費用は1乗船20万円が上限です。なお、乗客乗務員が船主船東の場合はお支払いできません。</small>
	無事故始期	28年 8月 28日 20% 保険料 24,720円
被保険者(保費負担)	ご加入者様と異なるご記載	
代表者	団体契約のときの記載	

船名	勝榮丸	総トン数	4.90 トン	艇長	11.93 馬力	382.0	船種	遊漁船
その他	その他	初登録	平成 2年 10月	艇型式				
保管先所在地	大阪府泉佐野市新町2丁目5187-101		保管形態	保留	船舶番号	252-17006	定員	13名
保管先船名	佐野魚港							

作成日 5年 8月 28日
事故のご報告は、プレジャーボート保険クレームデスクへ
☎ 0120-661-104 (救助等の手配を行うものではありません)
日本漁船保険組合(保険会社) 大阪府支所 岸和田市地蔵浜町 596-0015 TEL 072-437-8184